



南紀はまゆうの風

マンスリータイム

No.9

令和6年12月

第1回 南紀はまゆう祭2024

11月17日（日）、開校して、初めての南紀はまゆう祭が行われました。前日からの雨もやみ、良い天気にも恵まれ、ご家族や地域の方々、卒業生や以前勤務していた先生方が来てくれ、大盛況でした。体育館では、各学部のダンスや楽器演奏、劇の発表があり、観客のみなさんからの熱い拍手や手拍子で盛り上げていただきました。製品販売では、早くから並んでいただき、お昼前には完売するコーナーが続出でした。校内の各教室では、作品展示やコリントゲームやお化け屋敷、射的等の工夫を凝らした催し物が行われました。今回は、地域の作業所のみなさまに、焼き菓子やパン、たません、焼きそばの販売や中庭ではあすなろ楽団のコンサートをしていただきご協力をいただきました。多くの方が学校に来ていただき、こどもたちは、楽しい一日を過ごすことができました。



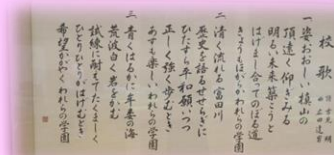
ジャム製造講習（食品加工班）

食品加工班は、日頃からマフィンやミカンのドライフルーツ等の製造に取り組んでいます。今回は、お菓子体験工房バレンシア畑の方に来ていただいて、地場産のミカンを使用したジャムの製造を教えてくださいました。ミカンの皮をきれいに切り、鍋でゆっくり煮ると食品加工室は、ミカンの爽やかな香りで包まれていました。ミカンの皮と果汁を混ぜ合わせて煮詰めるとほんのり甘い、きれいな橙色のジャムができあがりました。実際に、下処理の方法や製造過程での注意点を教えていただくことができました。



20歳を祝う会

11月2日（水）、講堂で、育宝会主催の南紀支援学校20歳を祝う会が行われました。南紀支援学校と南紀はまゆう支援学校の校歌を手話を交えて歌い、思い出のスライドでは、学校での様子の映像を見ながら、担任の先生たちからエピソードを話していただき、笑ったり、感心したりと当時を振り返りました。ご家族からは、卒業後の様子をお伝えいただきました。また、本校の高等部生徒から記念品の写真立てを贈り、記念写真を撮りました。久しぶりに懐かしい先生方が集まり、いつまでも話が尽きない和やかな会でした。



和歌山県支援学校体育連盟陸上競技会

11月8日（金）に、和歌山県支援学校体育連盟陸上競技大会が紀三井寺陸上競技場で実施されました。参加生徒は50m走、ソフトボール投げ、走り幅跳びやリレー等の様々な種目に参加しました。生徒一人ひとりが日頃の授業の中で、大会に向けて練習を重ねてきました。生徒たちも当日に練習してきたことを全力で出し切り、それぞれの結果に関して喜んでいました。終了後、生徒たちには、たくさんの笑顔があり、楽しい一日になりました。

